

# ぎかいだより

## 三芳町

平成22.2.1発行  
第135号



「アクロバット」

撮影者：津田伊洋さん（みよし台在住）

### 表紙写真 募集します

4/23(金)締切

次回の議会だより第136号（5月15日発行 発行部数 約15,000）の表紙写真を募集します。

テーマは「三芳町の写真」(三芳町に関する写真であれば何でも可)

詳しくは三芳町ホームページ→三芳町議会でご覧いただくか、議会事務局までお問い合わせください。皆様のご応募お待ちしております。

### 紙面から

第6回定例会の主な審議内容	2
意見書	4
第7回臨時会の主な審議内容	4
一般質問	6
視察研修レポート	12
議会改革特別委員会報告	13

発行：三芳町議会

編集：議会だより編集委員会

〒354-8555

埼玉県入間郡三芳町大字藤久保1100-1

TEL 049-258-0019

FAX 049-274-1057

✉ gikai@town.saitama-miyoshi.lg.jp

今定例会のあらまし

平成21年第6回三芳町議会定例会は、11月30日から12月9日までの10日間にわたり開かれました。この定例会では、議員提出の発議1件並びに町長提出の議案16件、承認1件を原案どおり『可決・承認』しました。また、「ドッグラン設置の請願について」が提出され、審議の結果2件を『可決』、1件を『否決』しました。

議の結果『継続審査』としました。一般質問については、11名の議員が3日間の日程で行い、町政全般について活発な議論を交わしました。議員提出の意見書3件は、審議の結果2件を『可決』、1件を『否決』しました。

条例改正

町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例



人事院勧告により、一般職員等の期末・勤労手当の支給割合の引き下げを行うことに伴い、町長・副町長の期末手当も引き下げるために提出されたものです。

三芳町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例



人事院勧告により国家公務員に給与勧告が行われたことに伴い、一般職員及び企業職員の期末・勤労手当の支給割合を引き下げるために提出されたものです。

反対論

一般職員の賃金削減は内需拡大による景気回復に逆行する

日本共産党

三芳町企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例



一般職員と同様に引き下げるためのものです。

反対論

今回の人事院勧告は、経済危機の中でも内部留保を巨額に積み増しし、雇用の確保や賃上げを行う体力がある大企業の実態を見ていない。また、この間一般職員は大幅な賃金削減を受けており、今回の一時金等の削減は、内需拡大による景気回復が求められている中でそれに逆行するものだ。

議員発議

議員の期末手当を引き下げ

(ボーナス)



現在の経済情勢等を考慮し、議員の期末手当(ボーナス)の支給率を引き下げるために議員発議で提出したもので、出席議員により全会一致で可決しました。これによって年間で0.3カ月分の引き下げとなります。

条例改正

町長及び副町長の給与等に関する条例の一部を改正する条例



人事院勧告により、一般職員等の期末・勤労手当の支給割合の引き下げを行うことに伴い、町長・副町長の期末手当も引き下げるために提出されたものです。

教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例



町長・副町長と同様に教育長の期末手当を引き下げるためのものです。

条例制定

三芳町課室設置条例



町の行政機構(課・係などの簡素化、組織機能の強化及び住民サービス向上を目的として提案されたものです。これにより現在21課45係が3課1係減少し、平成22年4月から18課44係となります。

専決処分

平成21年度



一般会計 補正予算

(専決第2号)

〔補正額〕

2724万9000円

主に新型インフルエンザ予防接種に関わる予算を補正するためのものです。



補正予算



一般会計

(第3号)

〔歳出の主なもの〕

● 一般個別予防接種委託料 (新日本脳炎ワクチン) 1190万円

● (仮称)竹間沢第2学童保育室備品 103万2000円

指定管理者指定



平成22年4月より予定されている文化会館「コピスみよし」及び体育施設(総合体育館・運動公園・テニスコート等)の管理運営を民間へ委任するために、指定管理者を指定するものです。

文化会館

〔指定管理者名〕

東京ドーム・ツール ツリーグループ (共同事業体)

〔指定の期間〕

平成22年4月1日から平成27年3月31日まで



体育施設

〔指定管理者名〕

東京ドーム・ツール ツリーグループ (共同事業体)

〔指定の期間〕

平成22年4月1日から平成27年3月31日まで

〔仮協定上限額〕

文化会館及び体育施設 総額7億円

反対論

自治体が行う制度で失業者を出すべきではない

日本共産党

指定管理者制度は「規制緩和、公務の市場開放」という財界の強い要求で生まれた。雇用が社会問題となっている今、自治体の行為によって路頭に迷う人を出すべきではなく、また公の施設として利用者の安全・安心の確保も重要だが、解雇問題も起こり、人の配置の点でも懸念される。

請願

ドッグラン設置の請願について

請願趣旨

犬の飼育者が増加している中で、一部の飼育者のマナー違反により公園の出入りが禁止されようとしている。また、公園には犬を嫌う方もおり、今後は従来の公園以外に、犬と人間が共生できる戸外の場所、ドッグランの設置が必要である。なお、設置された場合には「しつけ教室」の一環としてドッグラン利用者を主体としたサークルを立ち上げ、マナー向上のための活動を展開していきたい。



審議結果

設置方法や運営などを、周辺市町村の状況も含め、さらに調査研究する必要があるとの結論に達し、『継続審査』としました。

主な質疑

問 毎年、課名が変わり住民にも分かりにくいのではないか。今後第2次機構改革を検討するとされているが、どのように考えているのか。

答 職員数や体制の変化があり、より効率的な事務を進めるために機構改革を行ってきた。その結果、毎年課名が変わってしまった経緯もある。今回も数年先を考慮して改組しているが、今後も退職により職員数が大きく変化する年もあることから、適切な組織を維持できるように考えている。



(○：賛成 ×：反対)

平成21年第6回定例会

Table with columns for proposal names and voting results for various council members (e.g., 大空, 公明党, etc.).

平成21年第7回臨時会

Table with columns for proposal names and voting results for various council members (e.g., 大空, 公明党, etc.).



子宮頸がん撲滅のための施策を求める意見書

子宮頸がんは、がんの中でもただ一つ予防できるがんで、HPV(ヒトパピローマウイルス)に感染することによって、約10年かけてがん細胞に変化すると言われて...

提出先 内閣総理大臣 厚生労働大臣 総務大臣



子どもたちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンへの公費助成、定期接種化を求める意見書

細菌性髄膜炎は、乳幼児に対する重篤な感染症で、早期診断が困難なこと、発症後の治療には限界があることなどから、罹患前の予防が非常に重要である...

提出先 内閣総理大臣 厚生労働大臣

平成21年第7回臨時会 [12月18日]

第7回三芳町議会臨時会は、1日間で開かれました。この臨時会では、町長提出の議案6件を原案どおり『可決』しました。審議内容については下記のとおりです。

Summary of decisions and contract conclusions, including items like '三芳町立小学校 デジタルテレビ購入' and '三芳町立各小学校 教育用(教室用)コンピュータ及び周辺機器購入'.